

# 吉岡小学校通学路対策箇所

北西-南東方向の道は緩やかな坂となっており、自転車がスピードを出して走行しているときがある。道の両側には塀があるため北東-南西方向の道を通行する人や自動車に気付くのが遅れ、事故につながる可能性がある。

<対策メニュー> 交通安全指導徹底



不規則な十字路となっている。ミラーは設置されているものの、その角度の関係で特に小学校側からは車の通行を確認しづらい。また、ミラーは結露などで見えなくなっている時がある。

<対策メニュー>

- ・カーブミラーの角度調整
- ・交差点の渡り方の変更、外側線がある側の歩行の検討



見通しが悪く、車などを確認しづらい。

<対策メニュー>

- ・「止まれ」標識の設置の必要性検討
- ・道路にはみ出した庭木の所有者に剪定依頼



点滅信号はあるものの、道が細いため広域農道を走っている車からは歩行者等を確認しづらい。

<対策メニュー>

- ・渡り方の指導、横断旗の活用



片側は歩道と車道の区別がない。道幅があまり広くなく、車が道路の真ん中付近に寄ってくるため、路側帯がない側を通っている歩者にとっては非常に危険である。

<対策メニュー>

- ・歩道のある部分や外側線のある側を通行させる。



# 吉岡小学校通学路対策箇所

